

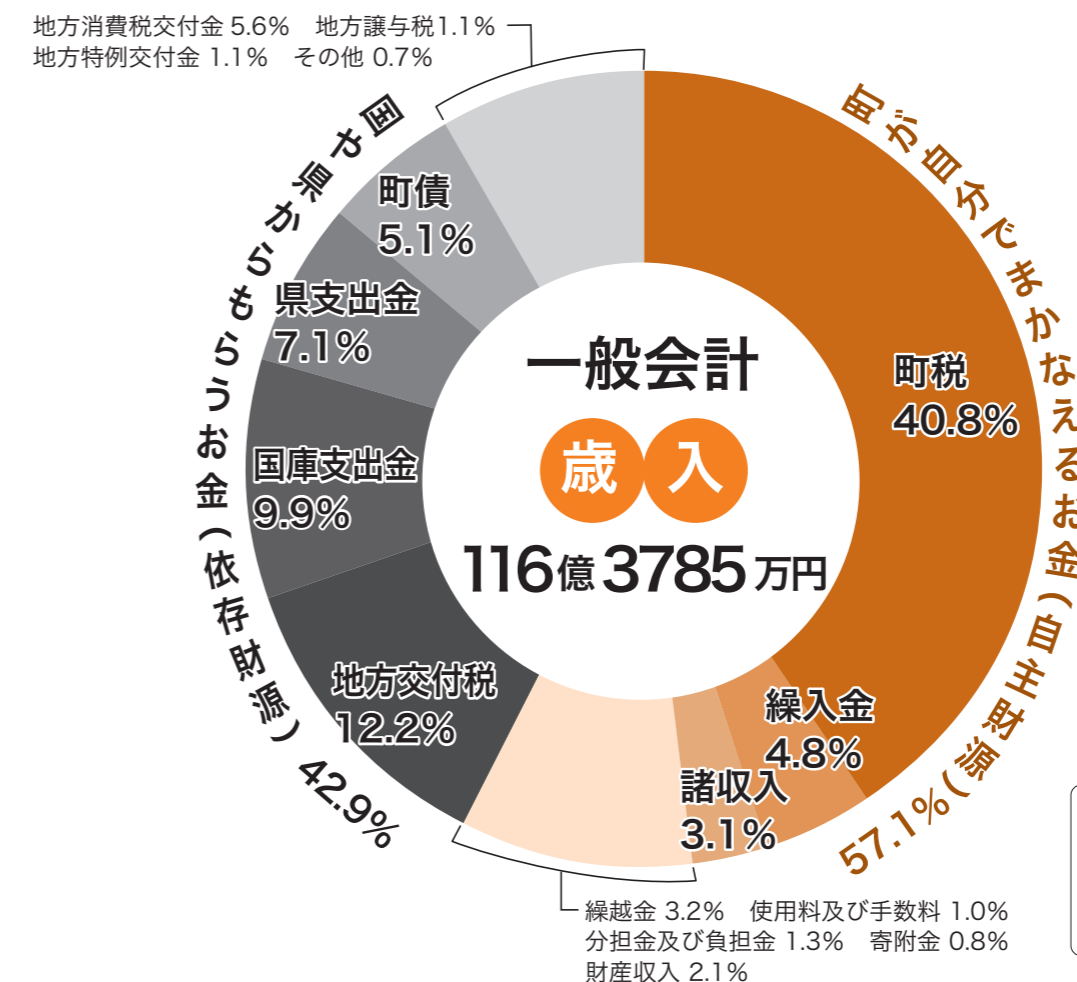
未来への投資を検証 安心・安全・子育て支援 は進んだか



町長から、条例の新規制定・一部改正、補正予算など22議案が提案され、全て原案のとおり可決しました。
そのうち、令和元年度の一般会計・特別会計など8会計決算については、決算特別委員会で集中的に審査した結果、全て認定しました。また、議員からも国に意見書を提出する議案が提案され、原案のとおり可決しました。
一般質問は9議員が行い、様々な角度から町の姿勢をただしました。

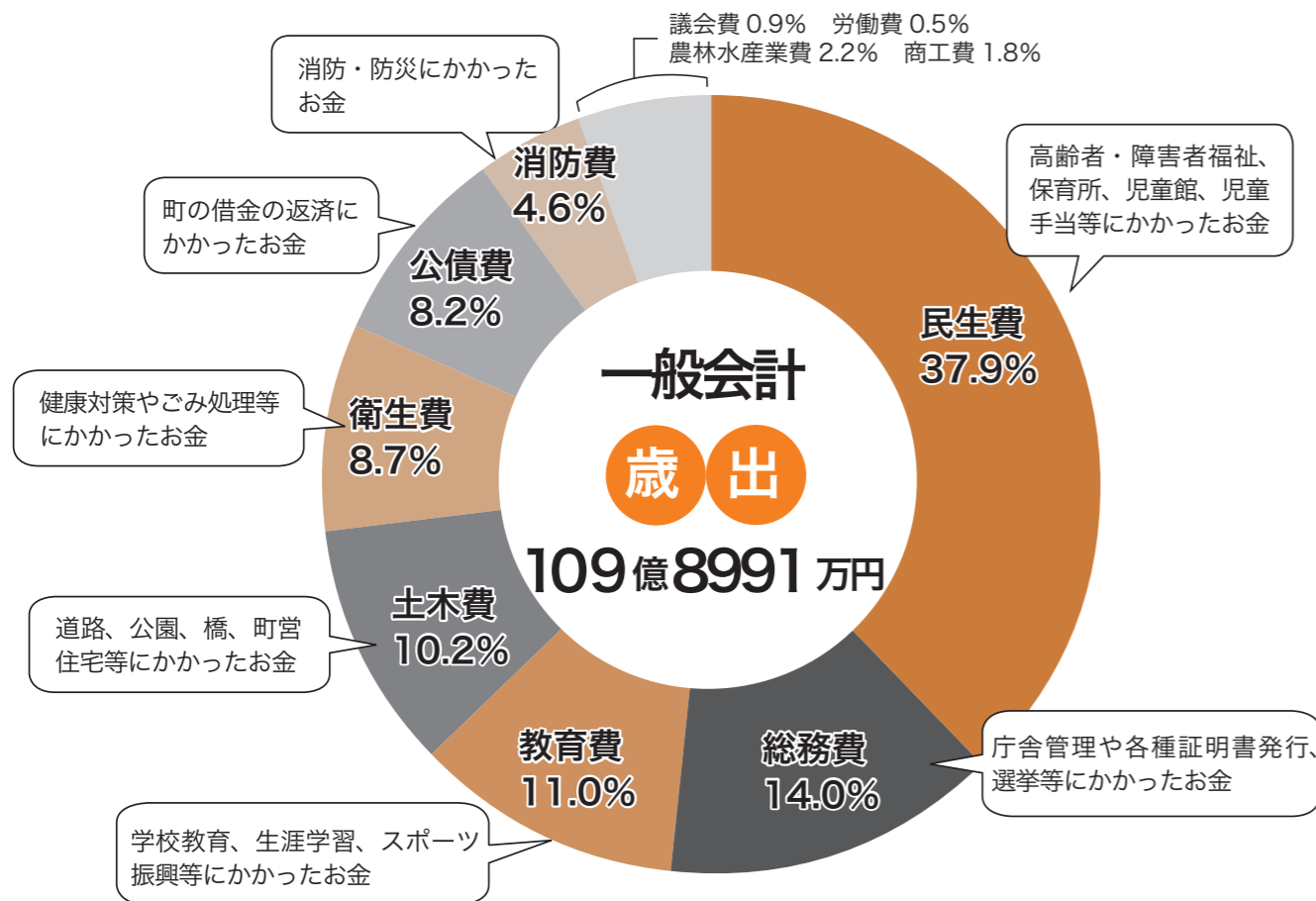
歳入 5.3%増

町税は全ての税目において対前年度比で増加しました。また、文化センター周辺地区土地区画整理事業における保留地売却による財産収入の大幅な増加等により、歳入総額は前年度に比べ5.3%増加しました。



歳出 5.7%増

土木費、教育費などは減少したものの、クリーンセンターの長寿命化やふるさと納税奨励事業の増加等により、衛生費と総務費は増加しました。また、民間保育所の誘致や放課後児童クラブ整備に対する補助等で民生費が増加したことなどにより、歳出総額は5.7%増加しました。



令和元年度 一般会計決算 町民1人当たりの金額

1人当たり 約30万円 使いました!

総務費 4万2506円 7992円 アップ	民生費 11万4670円 9587円 アップ	衛生費 2万6214円 1606円 アップ	農林水産業費 6654円 882円 アップ
土木費 3万747円 1189円 ダウン	消防費 1万4053円 1121円 アップ	教育費 3万3235円 2273円 ダウン	公債費 2万4841円 1388円 ダウン



町民1人当たりの金額は、令和2年3月末日現在の総人口(3万6312人)から算出しました。金額は端数処理をしているため、合計で合わない場合があります。
※平成30年度は約29万円

特別会計・企業会計の決算額

金額は端数処理しているため合わない場合があります

会計名	歳入	歳出	差額	歳出の前年度比
国民健康保険 特別会計	36億3853万円	34億9166万円	1億4686万円	1.0% 減
後期高齢者医療 特別会計	3億1957万円	3億1817万円	141万円	6.3% 増
介護保険 特別会計	27億3101万円	24億7796万円	2億5306万円	9.2% 増
介護予防サービス事業 特別会計	317万円	317万円	0	2.4% 増
下水道事業 特別会計	12億4160万円	12億2969万円	1191万円	17.3% 減
宅地造成事業 特別会計	5億2759万円	5億2759万円	0	147.6% 増
水道事業 会計	収入 7億1942万円	支出 7億9703万円	▲7761万円	3.1% 増